

## 安全データシート (SDS)

## 1. 製品及び会社情報

製品名 : プレス&ショップクリーナー <整理番号 : >  
 会社名 : ASIAMIX 株式会社  
 住所 : 東京都足立区西新井 7-3-5 Tel:03-3856-5111 Fax:03-3856-5120  
 担当部門 : 営業部

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類:

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 該当しない

健康に対する有害性

急性毒性（経口） 区分 5

皮膚腐食性/皮膚刺激 区分 3

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 区分 1

環境に対する有害性

水生環境有害性（急性） 区分 3

※記載の無いものは分類対象外又は分類できない

GHS のラベル要素

シンボル



注意喚起語 危険

## 危険有害性情報

飲み込むと有害のおそれ。

軽度の皮膚刺激。

目に対して強い刺激。

長期的影響により水生生物に有害の恐れ。

## 人の健康に対する有害性

蛋白質を分解する作用があり、付着物を取り除く。

飲んだ場合、口内、食道、胃等の粘膜が侵される。

粉塵やミストを吸収すると気管、肺などに炎症を起こす。

目に入った場合、結膜や角膜が侵され視力低下をまねく事がある。

## 注意書き安全対策

使用前に注意書きをよく理解して取り扱うこと。

飲食または喫煙をしながらこの製品を使用しないこと。

必要に応じて個人用保護具を着用すること。

応急処置 目に入った場合、水で注意深く洗眼し直ちに眼科医の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合、接触すると人により皮膚炎を起こすことがある。  
 飲み込んだ場合、水で良く口の中を洗浄して、医師の手当を受けける。  
 保管 保管には施錠できる換気の良い冷暗所で保管すること。

**廃棄** 廃棄方法は政令で定める技術上の基準に従って廃棄する。

### 3. 組成、成分情報

单一製品・混合物の区分： 混合物

含有成分：

化学名	含有量%	官報公示 No. 化審法	CAS No.
メタ珪酸ナトリウム 9 水和物	1~5	(1)-508	13517-24-3
グリコール系溶剤	20~30		
水	30~40	対象外	7732-18-5
界面活性剤の混合物	20~30	---	---

### 4. 応急措置

皮膚についた場合：すぐにシャワーを浴びる。接触部分を石鹼を使って水で徹底的に洗う。汚染された衣類を脱いで十分洗う。痛みが続く場合は直ちに医療処置を受ける。

眼に入った場合：直ちに多量の流水で 15 分以上洗浄する。コンタクトレンズ使用の場合は固着していない限り取り除いて洗浄を続ける。医師の診断を受ける。

吸入した場合：新鮮な空気のあるところへ移動し保温して安静を保つ。大量に吸入した場合や異常が認められるときには直ちに医師の手当を受けさせる。もし呼吸が止まっていたら、人工呼吸を施し医師の診断を受ける。

誤飲した場合：直ちに口をすすぎ無理に吐かせない。すぐに医師の処置を受ける。意識不明の人には、口から何も与えてならない。また呼吸が止まっていたら、人工呼吸を施し医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火方法：火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。消火作業の際には必ず保護具を使用し風下で作業しない。

消化剤：炭酸ガス、粉末消火器、泡等を使用すること。

### 6. 漏出時の措置

風下の人を避難させ付近の着火源となるものを速やかに取り除く。

作業の際には必ず保護具（暴露防止措置の項参照）を着用し風下で作業しない。

屋内の場合には処理が終わるまで十分に換気を行う。

漏洩した液は土砂等で流れを止め密閉可能な容器に出来るだけ回収する。この場合、廃液が河川、下水道、排水溝等に流出されないように注意する。

### 7. 取り扱い及び保管上の注意

#### 〈取り扱い〉

取り扱い場所は火気厳禁とし、作業場は換気を十分に行う。

キャップの開け閉めは、製品が飛び散らぬように慎重に取り扱うこと。

吸い込んだり、目、皮膚及び衣服に触れないように適切な保護具を着用する。

取り扱いの都度容器を密閉し、蒸気の発散を出来るだけ抑え作業環境を許容濃度以下に保つように努める。

静電気対策のための装置機器等の接地を確実に行い、作業衣、作業靴は導電性の物を用いる等の対策を行う。

電気機器類は防爆性のもの、工具類は火花防止型のものを用いる。

#### 〈保管〉

容器は密閉し換気の良い冷暗所に貯蔵する。

火炎、高温物、スパーク等は可燃物の近くに置かない。

消防法に基づき、危険物倉庫の保管する。

酸化性物質と同一場所に置かない。

#### 8. 暴露防止措置

- ・ 管理濃度:規定無し
- ・ 許容濃度:日本産業衛生学会 :設定されていない  
ACGIH (2006年) TLV-TWA 推定値: 設定されていない  
TLV-STEL 推定値:設定されていない

設備対策:屋内では全体換気を行い、密閉された場所、換気の悪い場所には局所排気装置を設ける。

保護具:有機ガス用防毒マスク、保護衣、保護長靴、保護眼鏡、耐油性保護手袋などを使用する。

#### 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形 状 : 液 体  
色 : 褐色  
臭 い : 溶剤臭  
pH : 強アルカリ性 12.0

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

沸 点 : 100°C  
融 点 : データなし  
引 火 点 : データなし  
発 火 点 : データなし  
爆発限界 : データなし  
蒸 気 壓 : データなし  
蒸気密度 : データなし  
比 重 : 1.03 (20°C)  
溶媒に対する溶解性: データなし

#### 10. 安定性及び反応性

安定性: 通常の取扱条件において安定である。

本品は強アルカリ性のため、強酸と混触すると反応する。

避けるべき条件: 熱、日光

混触危険物質: 強酸化剤、強酸、軽金属(アルミニウム、亜鉛など)、ハロゲン類

#### 11. 有害性情報

腐 食 性: 混合の濃度合計から区分 2 の濃度が 10%未満であるので区分 3 とした。

刺 激 性: 眼刺激性が区分 1 の成分を 2%以上であるので区分 1 とした。

感 作 性: 情報なし

急性毒性: グリコール系溶剤 ラット経口 LD50 4.30g/Kg 1) マウス経口 LD50 5.83g/Kg 2)

マウス経皮 LD50 >2,000mg/Kg 2) ラット経皮 LD50 >2,000mg/Kg 3)

亜急性毒性: 情報なし

慢性毒性: 情報なし

変異原性: 情報なし

生殖毒性: 情報なし

催奇形性: 情報なし

その他(水と反応して有害なガスを発生する等を含む): 情報なし

#### 12. 環境影響情報

分解性: 情報なし

蓄積性：情報なし

魚毒性：原料データより水生環境有害性物質の慢性有害性が区分 2 の濃度が 10% 未満であるので区分 3 とした。

#### 13. 廃棄上の注意

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い、事業者が自ら処理するか、都道府県知事の許可を受けた特別管理産業廃棄物処理業者へ特別管理産業廃棄物管理表(マニフェスト)を添えて処理を委託する。

#### 14. 輸送上の注意

容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

#### 15. 適用法令

労働安全衛生法：有規則 非該当

労働安全衛生法：第 57 条の 2 通知対象物質 非該当

化学物質管理促進法 (PRTR 法)：非該当

消防法：非危険物 可燃性液体

毒物及び劇物取締法：該当なし

#### 16. その他の情報

本データシートは、化学製品の工業的な一般的取り扱いに際しての安全な取り扱いについて情報を集めたが全てではない。

新たな情報を入手した場合は追加又は訂正されることがある。

化学製品にほかの化学物質を混合したり、特殊な条件で使用するときは、ユーザーが安全性の評価を実施する。